

巻 頭 言



病院長 相田 浩

今年は元旦に発生した能登半島での大きな地震や、1月2日の東京国際空港で起きた航空機事故など事故・災害で年が明けました。久しぶりに帰省していた家族との団欒の時をまさに災害は襲いました。自然には逆らえないというもののあまりに無情なことでした。当院からもDMATを送り出しました。半島という地形から救助や緊急支援の困難さ、さらに復興など今もって大変なようです。被災された方々が一日でも早く落ち着かれることを祈念するばかりです。

今年は診療報酬改定が行われ、職員の給与引き上げのための複雑な改定も行われています。一流企業は先んじて労働組合に高い賃上げを約束し、労使交渉は問題なく終わっています。しかし、こと医療の世界では総医療費は40兆円でほぼ固定されています。ここにウクライナ侵攻や中東の危機等で原油が値上がりしています。そこへ円安も加わり、エネルギー需給は厳しい状況になっています。実際当院でも昨年数千万円の光熱費等の上昇がありました。また、医療機器や備品なども値上がりしていますが、その分を診療費に転嫁できない我々は経営上も厳しい状況におかれています。それにしても新たな診療報酬では非常に多くの制限が設けられ、賃金アップのための増収どころか、減収額をいかにして抑えるかで四苦八苦しています。0.88%のプラス改定と言われますが、物価上昇率を2%に設定していた日銀の政策から医療分野だけは乖離している感は否めません。原発立地地域での唯一の総合病院である当院は、今後も地域医療を維持していくつもりです。そのためには職員が働き続けられるよう待遇改善は必要不可欠な課題です。私が医師になろうと決意した頃は、医療は痛み傷つき病んだ人のためであり、金儲けの手段ではないと思っていました。しかし最近ではそろばんをはじくようなことばかりで減入ってしまいます。

一方これまでずっと悩まされてきた新型コロナウイルス感染症は今でも感染が続いていますが、とりあえず社会としての落ち着きは取り戻しつつあるようです。新型コロナウイルスに対する活動制限が解除されたことから、これまで流行が抑えられてきたインフルエンザ、感染性胃腸炎なども久しぶりに大流行となりました。インフルエンザはA型に続いてB型が流行し、ようやく4月になり収まってきたようです。ちょうど落ち着いた状態で桜の花見ができた方も多いのではないのでしょうか。人の営みなど関係なく毎年きれいな花を咲かせてくれていた桜。世の中がこれからこのように明るくなってくれば良いのになあと淡い希望を持ち今年の桜を楽しみました。

今回第20号の病院誌を発行することが出来ました。20年にわたり当院の活動内容をお

知らせして参りました。最近ではホームページでも病院の紹介を行っており、今年からはインスタグラムも始めました。この病院誌では1年間の私共の活動の記録をまとめておりますが、興味をお持ちいただけたなら、これらのサイトにもアクセスしていただけると幸いです。

最後に院長として、多忙な業務の中、本誌編集発行に尽力してくれたスタッフに心より感謝いたします。また、原稿を快く引き受けてくれた皆さんにも感謝いたします。更に何よりも、地域医療を守るために頑張ってくれているすべての職員に心より感謝いたします。「本当にありがとう。」

お読みいただいた皆様方のご健康・ご発展を祈念して巻頭言とさせていただきます。

目 次

巻頭言

I 病院の概要：機構、組織

病院の理念	1
沿革	2
病院の概要	4
令和5年度事業概況	5
災害拠点病院としての取り組み	7
内分泌・糖尿病センター	8
院内定例会議一覧	10
外来患者数の推移	11
入院患者数の推移	13
外来診療費の推移	15
入院診療費の推移	16
病院収支の推移	19

II 研究業績

学会発表・講演・その他	21
柏崎市刈羽郡医師会消化器病懇話会	25
内科臨床検討会	26
院内講演会	27
院内集談会	28
C P C	29
ショートレクチャー	30

III 臨床業績

医局 各科診療概況 臨床統計

内科

血液内科	31
内分泌・糖尿病内科	33
腎臓内科	35

消化器内科・総合消化器内科内視鏡センター	40
循環器内科	45
呼吸器内科	45
外科	46
小児科	59
産婦人科	60
整形外科	63
脳神経外科	63
泌尿器科	64
皮膚科	67
眼科	68
放射線科・放射線診断	69
麻酔科	69
歯科・歯科口腔外科	70
診療補助部門	
放射線科	71
検査科	73
看護部	75
薬剤部	93
栄養科	96
リハビリテーション科	98
臨床工学科	102
病歴室	105
健診センター	107
医療クラーク室	108
化学療法センター	112
地域連携支援部	113
訪問看護ステーション柏崎	115
柏崎総合医療センター居宅介護支援事業所	116
患者サポート室（医療相談室）	117
病診連携室	119
柏崎市中地域包括支援センター	122
統計	124

IV	臨床研修	
	臨床研修	131
V	各種委員会	
	病院安全管理委員会	137
	感染対策委員会	140
	栄養管理委員会	148
	N S T 委員会	149
	接遇委員会	150
	診療録管理委員会	151
	褥瘡対策委員会	152
	緩和ケア委員会	155
	医療機器安全管理委員会	157
	臨床検査適正化検討委員会	158
	輸血業務検討委員会	159
	化学療法委員会	160
	医療クラーク委員会	162
	広報戦略会議	166
	システム委員会	167
VI	柏崎休日・夜間急患センター	169